

第10回理事会 議事録

2011年度 (社)尾道青年会議所  
第10回理事会 議事録

日時：2011年 9月 6日 (金) 19:00～

場所：尾道国際ホテル

(出席者)

手塚淳三、沼田邦博、高橋司、村上弘一、谷前秀樹、黒飛元晴、佐藤敏章、坂本篤勇  
檀上貴晴、萩原功、小林輝久、今中雅浩、西本周一郎、大村芳弘、河井茂、安本皇  
片岡彰一郎、中浜聖登、高橋武也、吉原寿希、馬原美晴、安楽城大作、高垣利將

(欠席者) 鍛冶川立章、川原浩太、山本邦人

(遅刻者) 村上伸一、永井大貴

(早退) 幡中幹生

1. 点鐘

2. JCIクリード唱和 小林輝久

3. JC宣言朗読並びに綱領唱和 西本周一郎

4. 出席者の確認：馬原理事セクレタリーより

理事22名 監事2名

配布資料の確認：吉原事務局長より

第10回理事会資料 第9回理事会議事録

てっぱん博資料 1部

くるり尾道 差し替え資料 4部

クリスマス会追加資料 1部

JCゲーム補足資料 1部

7. 前回議事録の承認：手塚理事長より

全員の賛成により承認

8. 議事録署名人並びに議事録作成人の指名：手塚理事長より

議事録署名人：佐藤敏章、坂本篤勇

議事録作成人：事務局

9. 議題の確認：高橋専務理事より

審議事項

第1号議案 尾道の味の調査・研究・実践 事業報告(案)に関する件

第2号議案 海事都市尾道の魅力発信に向けた事業の実践 事業報告(案)に関する件

第3号議案 夏期講習 事業報告(案) 決算(案)に関する件

第4号議案 例会・総会の運営・設営 事業報告(案) 決算(案)に関する件

第5号議案 新理事研修の調査・研究・実践 事業報告(案) 決算(案)に関する件

第6号議案 次世代育成事業の調査・研究・実践 事業報告(案) 決算(案)

## 第10回理事会 議事録

- に関する件  
第 7号議案 しまなみ海道の魅力調査・研究の実践 収支補正予算（案）  
に関する件  
第 8号議案 しまなみ海道の魅力調査・研究の実践 事業報告（案）決算（案）  
に関する件  
第 9号議案 9月合同委員会 事業報告（案）に関する件  
第10号議案 9月例会 事業報告（案）決算（案）に関する件  
第11号議案 仮入会員研修事業報告（案）決算（案）に関する件  
第12号議案 10月例会 事業計画（案）予算（案）に関する件  
第13号議案 地域経済発展をねらった「尾道プライド」育成の調査・研究・実践  
事業計画（案）予算（案）に関する件  
第14号議案 尾道の持つ遊休資源を利用したまちづくり事業 事業計画（案）  
予算（案）に関する件  
第15号議案 クリスマス会 事業計画（案）に関する件  
第16号議案 その他は案件がない事を確認し、削除

### 協議事項

- 第 1号議案 11月例会 事業計画（案）予算（案）について  
第 2号議案 新入会員研修 事業計画（案）予算（案）について  
第 3号議案 クリスマス会 事業計画（案）予算（案）について  
第 4号議案 その他は案件がない事を確認し、削除

## 10. 理事長挨拶

（手 塚） 皆さんこんばんは

急に寒くなりまして、風邪をひいている方はいらっしゃらないでしょうか。私は風邪をひいてしまして喉を痛めておりますので、議長をしながらトローチを舐めさせていただきます。ご無礼をお許し下さい。くれぐれも体調管理には気を付けていただければと思います。

今日の新聞を見ていまして、びっくりしたのですが、アップルのスティーブ・ジョブズ前CEOがお亡くなりになられたという事で、この中になるほどなというのがありました。「経営者としての真骨頂は、「創造と破壊」の精神を失わず、既存の概念に挑戦し続けた点にある。既存の技術をトップダウンで徹底的に磨き上げることで、革新的な商品に仕立てた。音楽プレーヤーでは先行するソニーを一気に追い越した。」という事で、すごい経営者だったのだと思います。というか、改めてそう感じた次第です。いくつかのご存命中に言葉にされた中に「常識を捨てる力」がいるという事や、スターフォード大学の卒業式での挨拶の中で「食欲で在れ、愚か者で在れ、私はいつもそう願い続けてきた」とおっしゃられたという事ですが、当時アップルコンピューターの副社長を務められていた日本マクドナルドホールディングスの原田 泳幸社長は、「常識や経験をあえて捨てる力、捨てて考える力、新しい発想力が生まれる姿勢やエネルギーを彼から学んだ」というふうにおっしゃられております。経営者として考えると私なんかこの真似事も出来ていないと、反省させられるというか、反省してもこの様な人には成れないのですが、この様な素晴らしい経営者やリーダーと

## 第10回理事会 議事録

いう人たちは沢山いらっしゃいます。日本でも例えば、松下幸之助さんや今でもご存命の方でしたら、稲盛さんとか孫さんとか沢山いらっしゃいますが、そういう人たちから何か私も少しでも学べるものは学んでいき、そして自分自身を高めて行きながら、最終的には、自分の会社の社員の人たちに認められる様な経営者になって行かなくてはならないと思っています。それを通じて少しでもお客様や、私の場合は消費者が尾道市民の方、近隣のまちの方というケースが多いのですが、職種によってはそうでない方もいらっしゃると思いますが、お客様に喜んでいただけるというような経営者になって行かなくてはならないと思います。

先程言いました「常識や経験をあえて捨てる力」というのは、企業経営に関して必要だという事でしたが、JCの活動の中においても同じなのだと思います。私は1年間本当に皆様にお世話になりまして感謝しておりますが、この1年やって来た事の中で、振り返ってみると結構「創造と破壊」を皆様がやって下さったのではないのかなと思います。また来年以降、村上伸一さんが理事長になられて新たなスタートを切られますが、ぜひ、今までの事をあえて否定して、また新しい事を取り組まれて、皆さん自身の成長に繋がって行く様な事や、市民の皆さんが喜んでいただける様な事業を、皆さんの力を借りながら進めていただければ有り難いと思います。

さて、リレーにバトンゾーンというのがあります。前の走者が一周走り終わって次の走者にバトンを渡す間のバトンゾーンというのがあるのですが、バトンゾーンにいるときは、前だけを見て後ろを振り向かないで走り、後ろを見るとタイムロスがそこで生じるという事だそうですが、私は皆さんと共に予定者の段階から今年一年、ずっと前だけを見て走り続けて来たという自負があります。恐らく皆さんも同じように感じて下さっているのではないのかと思います。まったく後ろを振り向きませんでしたし、前だけを向いて色々と新しい事にどんどん挑戦して来たと思っています。本当に皆さんには感謝しております。ここで私たちが一年間走り終えかけている所で、来年の村上伸一さんが理事長として新たな体制でスタートを切られる時に如何に彼らに後ろを振り向かさない、そしてこのバトンゾーンの中できちんとバトンタッチをしていくのかという事を、この理事会の席にご出席していただいている皆様の責務なのだと共通の認識を持って戴きたいと思います。

本年度も2カ月少々という事になりましたけど、その中で例会も3回ありますし、てっぱん博、くるりおのみち、新入会員研修、そして最後にクリスマス会となるのですが、このバトンゾーンの中であってはならない事ですが、この中でバトンを落としてもまた拾って渡せる間でもあります。来年はこの中から副理事長になって村上理事長をサポートされる方もいらっしゃると思いますし、

## 第10回理事会 議事録

事務局でサポートされる方もいらっしゃると思います。逆に新しい新理事で委員長をやられる方もいらっしゃるれば、今年委員長をされて来年は副委員長をされて委員長の皆さんをサポートされるという方もいらっしゃると思います。ぜひ皆さんが今年前向きな取り組みをして下さったように、良い形でバトンを次年度に繋げていただいて、来年も良いスタートが切れる様なこれからのバトンゾーンの期間にしていだければと思います。引き続き皆様方のご協力を心より申し上げます、冒頭に当たっての挨拶に代えさせていただきたいと思ます。どうぞ宜しくお願い致します。

### 11. 直前理事長挨拶

(鍛治川) 欠席のため割愛

### 12. 理事長報告 なし

### 13. 委員会報告

(黒 飛) 委員会報告は記載の通りとなっております。本日審議事項が3議案、協議事項1議案あります。どうぞ宜しくお願いいたします。

(坂 本) 委員会報告は記載の通りでございます。本日審議事項が2議案、協議事項が1議案あります。本日も宜しくお願いいたします。

(檀 上) 委員会報告ですが、9月10日委員会を開催いたしました。本日もどうぞ宜しくお願いします。

(小 林) 委員会報告は記載の通りです。本日審議が3議案あります。慎重審議宜しくお願いします。

(西 本) 委員会報告は記載の通りです。本日審議事項があります。慎重審議宜しくお願いします。

(河 井) 委員会報告は記載の通りでございます。本日審議事項が2議案あります。どうぞ宜しくお願いします。

(片 岡) 委員会報告は記載の通りでございます。本日審議事項が2議案、協議事項が1議案あります。皆様宜しくお願いします。

### 14. 審議事項

第1号議案 尾道の味の調査・研究・実践 事業報告(案)に関する件

(片 岡) 資料にて説明

《質疑応答》

(佐 藤) 当日私は、檀上委員長の方でお手伝いしていましたので、そちらのブースの方

## 第10回理事会 議事録

へは昼休みをいただいた時に見て回ったのですが、各地の色々な出展が出てすべて食べて見たかったのですが、さすがにそういうわけにはいかなかったのですが、そういう目で私も一市民として色々な地域の有名な料理を見る事が出来ましたので、先ほどの集客の面に関しては、片岡委員長の言われている事だけが目的ではないと思います。来ていただいた市民に関してそういった発信が出来たという事に関しては成功だったと思います。

- (西 本) 次年度への引き継ぎの所で事前にみなと祭り実行委員会の方に事業計画と予算書を提出してとありますが、大体どの位までには、した方がよいという事があれば次年度に役立つような意見をいただければと思うのですが、宜しく願い致します。
- (片 岡) みなと祭りの実行委員会が動き出すのは2月以降という形になると思いますが、我々だけの思いでいうと、12月位から話を進めていた方がいいと思います。
- (萩 原) 今回B級グルメというものをやられて、検証されたと思うのですが、この事業に対して今後やって行く方がいいのか、それともやめる方がいいのかという所が出てくるかと思うのですが、その辺に関しての見解を教えてください。
- (片 岡) 私個人的な意見として、このイベントは時代に対して落ちかかっているのではないかと思います。先ほども申し上げたかと思いますが、グルメイベントは各地で行われていますので、その時代に合った形の新しい方法を考えないと今のままで続けると尾道らしさというのがないので、今後の在り方というのを考えて行かないと思っております。

※1号議案 全員の賛成をもって承認可決

第2号議案 海事都市尾道の魅力発信に向けた事業の実践 事業報告(案)に関する件

(坂 本) 資料にて説明

※2号議案 全員の賛成をもって承認可決

第3号議案 夏期講習 事業報告(案) 決算(案)に関する件

(小 林) 資料にて説明

《質疑応答》

- (佐 藤) 私も映画を見て、父親も高齢なので他人ごとではないと思いましたが、施設の方も普段はいる事の無い所を見させていただきました。一つお伺いしたいのですが、事業目的は達したのかという所で、皆さんに参加していただき事業目的を達したと簡単に書かれているのですが、3分間スピーチだとかそういった皆さんからの意見を聞いて、当初の小林委員長の目的が達成できたかという所の見解といいますか精査の方はどういった感じなのかお聞かせ下さい。
- (小 林) 今回自分も実際会員さんも含めて映画の時や施設の時にもっとだったらするのかなと思いましたが、案外皆自分の事の様に置き換えて映画も見させていただいたし、施設見学の方もどんどん質問していただいたし、そういう部分も含めて、自分としては事業目的を達成できたかと思えます。
- (佐 藤) 夏期講習を終えて今後の会社と従業員との良い関係を作れたらと思えますという所を小林委員長の思う繋がりというのはどの様な事かお聞かせ下さい。

## 第10回理事会 議事録

- (小 林) 施設見学の前に講義をしていただいた方がいらしたと思うのですが、旧御調町内での利用者が約8割位だとおっしゃられていたと思うのですが、旧市街地を含めたプラス世羅も入ってくると思うのですが、20パーセント位での利用者となります。先ずこういう施設があるという事を知るとい事が社員たちに紹介出来るという事が出来るのではないかと思います。先ずは知る事で、こういう施設があるという事を教えられるようになったという事で事業目的は達成出来たのではないかと思います。

※3号議案 全員の賛成をもって承認可決

### 第4号議案 例会・総会の運営・設営 事業報告(案) 決算(案)に関する件

- (馬 原) 資料にて説明

#### 《質疑応答》

- (片 岡) 当日の選挙の時に理事長経験者の岸上さんから選挙用紙の問題点等指摘がありましたが、今後次年度に向けての対策をどのようにお考えでしょうか。
- (馬 原) 定時総会の時に色々細かい点が漏れておまして、皆さんには色々ご迷惑をおかけした事と時間が非常にかかったことを大変申し訳なく思っております。本年度総務委員会が無いという事もあります。前年度からの引き継ぎが非常に不十分でした。メンバーで総務経験者もいる中でこの様な事態が発生したという事で、細かい所まで注意をする様に確認事項の一つとして引き継いでいきたいと思っております。

※4号議案 全員の賛成をもって承認可決

### 第5号議案 新理事研修の調査・研究・実践 事業報告(案) 決算(案)に関する件

- (黒 飛) 資料にて説明

#### 《質疑応答》

- (萩 原) 実施上の問題点で「監事理事予定者の方が対象の研修ですが、研修に参加下さったオブザーバーの方も将来理事として尾道青年会議所を引っ張って行く立場になる為、全員積極的に参加出来る設えを考える必要がありました。」という所がありますが、そこに関してどういう参加の仕方をした方がよりいいと思ったのかという所を教えてください。
- (黒 飛) オブザーバーの方ですが、次年度はフロアーセクレタリーの方がいまして、その方のテーブルが少しディスカッションの時にする事が無いという事でしたので、フロアーセクレタリーの方も将来尾道青年会議所を引っ張って行く立場になりますので、その方の意見も吸い上げて行くべきだったと思いました。

※5号議案 全員の賛成をもって審議可決

### 第6号議案 次世代育成事業の調査・研究・実践 事業報告(案) 決算(案)に関する件

## 第10回理事会 議事録

(西 本) 資料にて説明

(萩原) 意見なのですが、子供の時にこういう寺子屋とかお寺に泊まりに行くという事業を小学校の時檀家という事で尊光寺であったのですが、よりこういう事をやっていたら、とても地域の為になるのかなと私は一人で考えました。良かったのではないのかと思いました。

※6号議案 全員の賛成をもって承認可決

第7号議案 しまなみ海道の魅力調査・研究の実践 収支補正予算(案) に関する件

(河 井) 資料にて説明

《質疑応答》

※7号議案 全員の賛成をもって承認可決

第8号議案 しまなみ海道の魅力調査・研究の実践 事業報告(案) 決算(案) に関する件

(河 井) 資料にて説明

《質疑応答》

(萩原) 事業目的の所の最後の所に、全国へ発信して行きたいと考えます。という文言が入っていると思いますが、目的は達成したかという所でお越しいただいたという記載があるのですが、これは最終的にどういう事を行われてどういう結果、結果というのかわかりませんが、どういう事だったのかという所を少し教えてくださいませんか。

(河 井) 当初は全国に発信して行きたいという事で皆さんに意見をいただき、地方メディアではなく、全国メディアの方の取材を受け全国発信に繋げて行きたいという報告をしましたが、それは叶いませんでした。ところが、全国各地から来ていただきました。それから出演者の方々の意見をいただいて、出演者の方々やご来場の方々がこういう景色を見たことがなかったという事で地元に戻ってこの瀬戸内の素晴らしさを伝えたいと言っていました。出演者の方々やご来場の方々の中にホームページ、ブログを立ち上げている方が多くいらっしゃいます。そのほとんどの方々がこのしまなみ海道の素晴らしさと、風景の写真を載せておられます。それに対してのコメント等々もありますのでそういった所で少しだけ全国の方々に発信できたのではないかと思います。

## 第10回理事会 議事録

### ※8号議案 全員の賛成をもって承認可決

#### 第9号議案 9月合同委員会 事業報告(案)に関する件

(黒 飛) 資料にて説明

#### 《質疑応答》

萩 原) 日本J Cからの事業で非常に難しい事業なのかなと思いつながら参加しましたが、とても楽しかったと思いました。お疲れ様でした。事業目的に尾道青年会議所メンバーの資質向上如くは「若い力」の更なる飛躍をはかりたいと考えます。と書かれているのですが、事業目的は達したかの所でその事に関して一切書かれていないので、その事に関して教えていただけますか。

(黒 飛) 家訓プログラムを我々メンバーが受けてモチベーションを上げ軸足がずれない事が出来ると思います。さらにそれを持ち帰って家訓を作っていただくという事で資質向上に繋がり更なる飛躍となると思います。

(萩 原) 質問の意味が少し分かっていただけなかったようなので、再度言い換えさせていただいて質問させていただきたいと思います。今回の事業に関して会員の資質向上ですよね。資質向上とはLOM内で色々勉強することによってその人たちがスキルアップをしていくという事ですよね。それに対して今回どうだったのかという所を教えてください。

(黒 飛) 昨今の心が荒廃した時代に改めて、自分の価値観を見つめ直して頂き、心の軸足を構え、自らのアイデンティティを仲間と共に探求し確認することで、個々の正しく生きる心を再発見・再認識して頂いた事は、会員の資質向上に繋がったと考えます。また、その価値観を子供達に伝えて行く重要性に気付くいい機会でした。

(萩 原) 今言われたことが事業目的は達したか?のところに記載してほしかった内容です。今記載されているのは、委員長所見に記載する内容ではないかと思えます。

(黒 飛) 事業目的は達したか?を「昨今の心が荒廃した時代に改めて、自分の価値観を見つめ直して頂き、心の軸足を構え、自らのアイデンティティを仲間と共に探求し確認することで、個々の正しく生きる心を再発見・再認識して頂いた事は、会員の資質向上に繋がったと考えます。また、その価値観を子供達に伝えて行く重要性に気付くいい機会だったと考えます。」に差し替えます。

### ※9号議案 全員の賛成をもって承認可決

#### 第10号議案 9月例会 事業報告(案) 決算(案)に関する件

(小 林) 資料にて説明



第10回理事会 議事録

(小 林) 個人的に政治家の方はもう呼ばない方がいいのではないかと考えております。

※10号議案 全員の賛成をもって承認可決

第11号議案 仮入会員研修事業報告(案) 決算(案)に関する件

(佐 藤) 資料にて説明

《質疑応答》

(萩 原) 事業目的の所で、ここ近年こういうスタイルがここ3年ほど続いておりますが、これは確立したという事で解釈したらよろしいのでしょうか。

(佐 藤) 一昨年、昨年からの流れで今年もやりましたが、今年の仮入会員の行動や意見を聞いてもすごく有意義な時間だったとっておりますので、このスタイルは今後ずっと続けてほしいスタイルだと思います。資料に関してはその年の自分の言葉に直して分かりやすく説明するという事を心掛けていただきたいと思います。

(萩 原) 実施上の問題点の所に、出席義務などを事前に伝えましたが、もう少し徹底するべきでした。という事を書かれていると思うのですが、実際どういう形で伝えて、どういう形で徹底するべきだったのでしょうか。もう少し掘り下げて教えてください。

(佐 藤) 今年は当委員会に仮入会員の全員が配属となり、私の方がアナウンスをさせていただきました。理事会承認後の案内になりますと、理事会が9月6日で実施が9月8日となりますので近々になります。これがいいかどうかは分かりませんが、内々にこの日にあるからお伝えはしていたつもりですが、次年度の絡みがありますので、今思えばガイダンスの時に日時を決定してガイダンスに配る資料に日時を記載するとか、正副の推薦者の方へ出席していただく事を仮入会員の方へお伝えするという方法もあったと思います。

※11号議案 全員の賛成をもって承認可決

第12号議案 10月例会 事業計画(案) 予算(案)に関する件

(西 本) 資料にて説明  
訂正19:22→19:32

《質疑応答》

(片 岡) 講演を聞いて西本委員長が意識改革された部分とはどの辺でしょうか。教えてくださいませんか

(西 本) 色々御座いますが、家に帰って女房にまかせっきりで家にはほとんど帰らない

## 第10回理事会 議事録

事が多いのですが、何か一つ掃除するとか、あたり前の様に、物を片付けてあげるとか、家庭の中で酔っ払ってすぐ寝るといった事がほとんどなのですが、何か一つやろうという事で、講演を聞いた後に実行しております。言葉ではあわせないので、行動で示しております。

### ※12号議案 全員の賛成をもって承認可決

#### 第13号議案 地域経済発展をねらった「尾道プライド」育成の調査・研究・実践事業計画（案）予算（案）に関する件

（小 林）資料にて説明

#### 《質疑応答》

（片 岡）先ほど設営の部分で椅子を並べるだけという事でしたが、こういうイベントでは必ずごみステーションの問題が出てくると思いますが、今年のごみステーションはあるのでしょうか。

（小 林）毎年そういう問題が発生するのでこの度はごみステーションを手伝わないというように伝えております。

（西 本）他委員会への依頼事項は何も書いていないのですが本当にいいのでしょうか。この場なので何かお願いは宜しいのでしょうか。

（小 林）実際にお願ひする事がありました。記載漏れでございます。実際お願ひしたいのは22日23日に行われるわけですが終日メンバーの方に来ていただいても手持ち無沙汰になる事が多々あると思うので、委員会メンバーから2名程来ていただければ大変ありがたいと思っています。それは1人の方がずっといらっしやらないで結構なので午前午後に分けて2名ずつとか、2、3時間しか来れないというのでも結構なので、基本的には2名という形を委員長様にお願ひしたいと思います。

（萩 原）前回協議の時にわんこそば大会をしたらいいのではないかという意見が出たと思うのですがその辺はどうなったのでしょうか。

（小 林）今商工会議所の檀上君と打ち合わせをさせていただいて、そばなどの段取りは、いっとくさんにやっていただくという事です。参加者のご案内をまだ出していないのですが、各協賛協力団体さんにご案内を配布させていただきます。各団体の代表者ではなく、J Cだと政成君だとか辻君という大食い自慢という方がいらっしやると思っていますので、代理の方で結構ですので参加していただいて盛り上げて行こうと思っております。そしてただわんこそば大会に出るだけではなく、出ていただいた方には東北の記念ブースの東北の物産を記念品としてお渡しし、その時に物産についてのご説明をさせていただき、ぜひともご購入宜

## 第10回理事会 議事録

しく願いますという形で、要するに東北物産の導線に火をつけるという意味合いでわんこそば大会を今企画しております

- (萩 原) 案内文章をながすという所で、恐らく尾道青年会議所ではなくてグルメ実行委員会が流すという事で宜しいのでしょうか
- (小 林) 今案内文章をグルメ実行委員会の委員長の鍛冶川さんとか顧問の川崎さんに精査していただいております。近日中にはそれが決定され配布されると思います。
- (佐 藤) 各委員会2名という事で時間の確認なのですが、上程書の方では10時からと書いてあるのですが、7時30分集合の16時30分の方で宜しいのでしょうか。
- (小 林) この辺も商工会議所の檀上君と詰めなくてはいけない部分なので、実際7時30分に行っても誰も来ていないと思うので、もし早い時間帯で行かなくてはならない所は、我々委員会で調整させていただいて、他委員会の皆様には時間通りの集合という事で出来たらと思います。
- (西 本) 秋刀魚を売られるという事でしたけど、1匹いくら位で販売されるのか価格を教えてください。
- (小 林) 22日500匹、23日500匹と両日で1,000匹という予定にしております。これは商工会議所の檀上君と詰めている段階なのですが、協賛として100匹は出そうという事になっております。現在グルメ実行委員会の方で1日辺り800品物産の方の協賛をいただいているそうなので、あと100匹秋刀魚の方をだささせていただくというふうにかんがえております。秋刀魚なのですが1匹200円で提供できればと思っております。

### ※13号議案 全員の賛成をもって承認可決

#### 第14号議案 尾道の持つ遊休資源を利用したまちづくり事業 事業計画(案) 予算(案) に関する件

(片 岡) 資料にて説明

#### 《質疑応答》

- (檀 上) 前回質問させていただいた三体みこしのルートの件ですがメジャーなのでルートに入れられないという事でしたが委員会で話し合い検討しますという返事をいただいたのですが、結局の所添付されているルートには載っているのですが理事会資料の方には変更が無いのですがどちらの方になったのでしょうか。
- (片 岡) 今日配布させていただいた資料で回ろうと考えていますので三体みこしの方もルートに入れさせていただきました。
- (檀 上) メジャーすぎるという事で外されたものがまた入ってくるという事になった経

## 第10回理事会 議事録

過を教えていただければと思います。

- (片岡) タイムスケジュール的な問題でございます。回れる余裕が出来たという事で回らせていただこうと思いました。
- (檀上) ぜひ皆さんも見れて楽しいと思いますので楽しみにしております。
- (手塚) 八坂神社に行って展示してあるという事ですか。中に入っているみこしを見ても面白くないのではないのでしょうか。三体を出してあるとかでない、どう思われますか。
- (檀上) 大体三体を出すときは12名ほど人手がかかりますので、委員会メンバー総出でやられても結構しんどいのではないかと思います。もし可能であれば私もその方がいいのではないかと思います。当日のスケジュールとかありますのですが、出来れば触れたりすれば皆さん喜ばれるのではないかと思います。
- (片岡) 実施までに1ヶ月以上日にちがありますので、回る事が第1条件として、出さかさないかという事は、当日まで良く練りこんでこの場を借りて出しても出さなくても承認いただければと思っております。
- (萩原) 今回前回から2千部から千部になって電子書籍という事でとてもいい事だと思うのですが、OBの方に配布する事はある程度必要だと思うのですが、いらないという方も多々いるとおもいます。その辺に関して審議で提案というのはどうなのかと思いますが、もう少し青年会議所メンバーの数を減らして電子書籍で取ってほしいという形にして、人が集まる所、皆様に見ていただいてからだと思うので、電子書籍は出来る限り現役メンバーであったりOBの方という形をとって方がいいのかと思うのですがいかがですか。
- (片岡) 非常に考えさせていただく提案で有難うございます。まさしくおっしゃられた通りで我々の思いは人目に触れるチャンスを作るために電子書籍化する事で無料配布で多くの人にと考えております。
- (萩原) 委員長の思いは良くわかるのですが、実施JCメンバーが貰って持って誘導するというよりは、電子書籍にする事によって多くの人に見られるわけで、それをプリントアウトするとか色んな形をとられると思います。手間を省くわけではないですけど、1人の人がそれを持ってこれ良いなと思われて初めて電子書籍が出て行きダウンロードするのかと思います。
- (片岡) まったくその通りだと思います。素晴らしいご意見をいただいて今私どの様に返答していいか非常に困っております。出来る事であれば萩原副委員長のおっしゃられた通りにしたいのですが、今この場で配布先の現役メンバーを削るという判断が出来ないという所が正直な話ですのでもう少し時間をいただいて副委員長と話をさせていただきたいと思っております。
- (手塚) 1,000枚は刷るという事は確定で、ここで審議ですのでこの時点で変更となると手続き的にまた時間がかかりますので、1,000枚するという事はこ

## 第10回理事会 議事録

れで1回確定としまして、先輩の所はお送りするとしても現役メンバーは、どうしても1部下さいという方にはお渡しして、現役メンバーには電子書籍で見てくださいという格好が良いのではないのでしょうか。私も職業柄電子書籍を進めるのはどうなのかなと思いますが、時代の流れなので皆様に電子書籍はどういうものかとこれを機に知っていただくという事も大切な事だと思いますので、その部分は内部調整という事で良いのではないのでしょうか。

(萩 原) 議長の言われる通りで、あるならば添付資料の所に(案)ではなく参考資料という事でしたら、Bという様な態様をすることがありますという様な議事録を残していればそれで態様出来るのかと思うのですが。

(片 岡) 冊子配布先一覧の方を冊子配布先一覧(参考資料)に変更させていただきたいと思えます

(佐 藤) 配布資料を見ましてすごく興味がある内容だと思います。私建築関係をしていますので、住友銀行の建物が建設当時から全然建て替えられていないのかと思います。その点の事も知りませんでしたし、そういった新たな気づきがいっぱい出てくるのかと楽しみにしております。

(檀 上) 人件費支出坂本実央氏で、11,111円と出ているのですが、前回出ていなかった項目ですが、お名前を探しても外部協力者の中にないのですが、どのような方なのかご説明いただけますか。

(片 岡) その分も変更となっております、表紙を作るのに尾道大学の生徒さんを作ってくださいました。その表紙が我々と思いと通じる物を作ってくださいましたので、謝礼として11,111円を予算をあげさせていただきました。

(小 林) シネマ尾道と空家再生も取り入れていただき誠に有難う御座いました。個人的ながら厚く御礼申し上げます。

(今 中) 見た瞬間に表紙が良いなと思いました。ほんとに多くの方に配布していただき、見ていただきたいと思いながら、一冊ほしいなと思いました。電子書籍の方でじっくり読みたいと思えます。

(西 本) 協議事項の時に私質問したのですが、「くるり尾道」理事長も先ほど間違えたと思うのですが、私はこの名前が気に食わないです。そしてこの上程書の中を見ていると「くるり尾道」と「尾道くるり」があるのですが、この題をつけた思いを聞かせてください。

(片 岡) 委員会で少々議論致しました。皆がピンときて温もりがあり親しみやすい言葉が「くるり」でした。くるりと尾道を回る、くるりと尾道の事を知ると言葉の深さというか思いが胸を打ちましたのでこの名前を付けさせていただきました

(西 本) くるりと歴史なども振り返りなさいという事で認識しました。それで「くるり尾道」なのか「尾道くるり」なのかどっちなのでしょう。

## 第10回理事会 議事録

- (片 岡) ぐるり尾道です。
- (大 村) 前回協議の時欠席を致しておりますが内容が協議の時とかぶっていたら申し訳ありません。今冊子で内容がすごくよくわかると思いながら見させていただきました。今発行部数が1,000部という事ですが配布先を見ていると冊子がすぐ無くなるのかなと思うのですが、何処か追加で発行とかされたら非常に助かると思うのですがその辺りを教えてください。
- (片 岡) 冊子を作るに辺りその辺に非常に気を遣いました。原稿が冊子を作った会社に残されたりするのですが、メディアアークさんと話をさせていただきまして、原稿は我々で管理させていただいて、観光協会や色々な機関がこの原稿を保証していただければ無償でお渡しして作成していただく様に自由にこの原稿を使っていただくという方で準備しております。
- (河 井) 非常に楽しみにしております。1年間啓文社さんの方でダウンロードできると思うので、ほんと1年間あるので色々個人的にも言って皆様にダウンロードしていただいて、協議の段階でも言いましたが私も一緒に歩きます。
- (安 本) 前回も言ったのですが、配布先の尾道駅というのは観光案内所に配布されないのでしょうか。
- (片 岡) 尾道駅というのは案内所も含めて考えております。

※14号議案 全員の賛成をもって承認可決

### 第15号議案 クリスマス会 事業計画(案)に関する件

(坂 本) 資料にて説明

※15号議案 全員の賛成をもって承認可決

## 15. (協議事項)

### 第1号議案 11月例会 事業計画(案) 予算(案) について

(片 岡) 資料にて説明

(谷 前) 今、片岡委員長が冒頭で説明でありました様に2011年度の最後の通常例会となります。我委員会の総まとめとなる事業となります。皆さんが参加してよかったという様な設営にさせていただきますのでなにとぞよろしくお願いたします。

《質疑応答》

(黒 飛) 尾道の未来を考えて行きたいという事ですが、尾道には保養都市として振るわ

## 第10回理事会 議事録

っていた歴史があります。と書かれているのですが、この交通の発展をメインとして講演されるのかそれとも保養都市としての講演をメインとしていただけるのかを聞かせていただきたいと思います

(片 岡) 保養都市というのは一例でございます、例えば小林和作先生は精神的にナーバスだったらしくて、尾道に定住するという事でやって来たのではなく、いろんな町に行って、尾道に出会ってそれから30年住み続けられた方だそうです。そういった著名な方を含めて尾道が精神的な保養であったり、色んな街並みや歴史というのは昔は保養的な部分をつけていたのではないかという事を荒木先生が言われておまして、そういった歴史もありますという部分で説明させていただいているのですか、決して私たちがそれを目指そうという訳でもなくそこから何を考え何が出来るのかという事です。また先日聞いた講演会でもおっしゃられていたのですが、観光都市というのは非常にそとに対するPRというのは高いですが、観光だけでは尾道市が潤う事が出来ないのです。やはり製造業といったものを基盤にしてやはり税収を増やすためには、そういった産業を高めて行かなくてはいけないであろうと、そういった部分を考えながら、色んな歴史を我々が将来に向かって進んで行く方向はどういったものが大切かという事を考えて行く場にしたいと思います。

(佐 藤) 尾道学というのはどういったものなのですか。

(片 岡) 非常に尾道はレアな街という事で何処がレアなのかというと、くるり尾道の中でも述べさせていただいているのですが、住友銀行は大阪本店に続いて2番目に尾道に開設しており、発展を遂げたという歴史があります。広島県の県庁所在地を尾道にという話もあったそうです。非常に尾道というのは交通の要所として発展してきた歴史がありましてそうした歴史を見つめてみようという事が尾道学というになると思います。

(坂 本) 片岡委員長がこの講師を選んだ理由をお聞かせ下さい。

(片 岡) 最初はくるり尾道の冊子の方で協力していただいて出会いました。先ほど申し上げたのですが、講演を聞いて先生と打ち合わせをしていく中で尾道マニアな方でとにかく引き出しが多い方なので、私と話をしても質問したい事が山ほどあるのに話が止まらなく、でもその質問をすべて答えて下さる仙人みたいな方です。この方だったら、尾道の歴史に偏ることなく医療現場からの危機管理だったり広い形式を高める事が色々な歴史を見るうえでも大切だという話を聞いて、この方にお話をぜひお話をさせていただきたいと思いました

(萩 原) 私も尾道学で苦い思い出があるのですが、今回行われる中で一方的な講演ではなくグループディスカッションという様なものになるのですか。

(片 岡) グループディスカッションというのはどういったものかイメージがわからなく、イメージをしいるのはこの間のリヤル熟議の様な形で、先生が質問をしていただきます。心理学的な質問でそれは例えば今思い浮かぶものを3つあげて下さいとか、今何がやりたいですかとか、色々質問されます。それを付箋に書いてもらって皆で貼って行くという様な形で講演プラス皆でワイワイやっけて行く参加型の皆で実際行いながらの事業にしていきたいです。

(萩 原) 堅苦しい話でなく、楽しい感じでやられるという事だと思うので、とても楽しみだなという事はとても思います。1点だけ副理事長からも補足があったと思いますが、審議の際には内容に関しての書類があればと思うのですが、これを見てある程度の事が分かるという形にさせていただきたいというふうに思います。これは意見です。

(片 岡) タイムスケジュールも今回添付出来ていないのですが、このタイムスケジュールに関して説明させていただきますと、11月バッチ授与式がありまして、今事務局と協議させていただきまして、我々の委員会として、事務局にお願いし

## 第10回理事会 議事録

ているのは、1時間以上の講演をさせていただきたいので1時間以上の時間を確保していただきたいという事で、事務局の方と調整をさせていただいております。

### 第2号議案 新入会員研修 事業計画(案) 予算(案)について

(佐 藤) 資料にて説明

#### 《質疑応答》

- (河 井) 自転車という事で6月のブロックも本当に晴天でこの瀬戸内を走るといい事だと思います。その自転車で三信条の1つをしてもらうという事でございまして、明細書の方へレンタルの所で、34名という事なので皆さん自転車に乗って行かれるという事で宜しいでしょうか。
- (佐 藤) 参加した全員で自転車に乗っての研修となっております。
- (河 井) すごく良い事だと思いますが、交通道路の多い所を1部走るので安全等々気を付けていただければと思います
- (大 村) タイムスケジュールを見させていただきますと非常にハードなのかどうなのかなどと思いました。自転車に昼から3時間乗って、その後研修発表という事ですが、午前中にJCゲームとなっておりますが、このJCゲーム答えというのかその辺が簡単に出る感じなのでしょうか。
- (佐 藤) JCゲームの研修の中で最初に中島トレーナーから目的とルールの説明をしていただきます。そして第一回目と二回目の間に得点表の作成があります。これは自分が並べたカードによって、いろんなパターンに分かれます。そのパターンを説明していただく事によって、自分が今現在どのパターンに当てはまっているか、それをどのように青年会議所の活動中に反映して行くかという説明もしていただく予定となっております。これを受けていただいた後にJC活動を感じていただく内容となっております。
- (西 本) JCゲームの後に自転車に乗られるわけで共通点が少ないような気がします。去年は、浄土寺の改装を見て座禅などを体験したということだったとおもうのですが、地元を知るという事で分かっていたかと思うのですが、このJCゲーム自体も私は分からないので、一つ何か共通をして何か最後まで繋がる様なことがあればより一層良いものが出るのではないかと思います。
- (佐 藤) JCゲームの方は、JC活動の疑似体験をしていただきます。それによってJCの方の内容を理解していただこうと思っております。午後の自転車の方は、目的にもあります、故郷の尾道を見つめなおすという事に当てはまるのですが、尾道の魅力を肌で感じていただいて先ず尾道の事を感じないと、その後の活動もスタートが切りにくいかなと思いましたので、しまなみ海道を自分で体験して今後の活動に活かしていただきたいと思いました。
- (今 中) 新入会員研修は非常に印象に残ってしまっていて、30何キロか歩かされたという研修で印象に残っていて、同期会をした時もあの時歩いたねというように話が出る位印象に残っている事業でした。先ほど西本委員長も言われていましたが、ブロックの研修だと1泊して体力系の物やって研修系の物やると2日間使ってやられますが、1日でここまで詰め込んで中々しんどい部分もあるし、思い出が分散というか薄くなるのではないかと思います。自転車に乗るのであればもう少し遠くまで乗って、ゲームをするのであれば、1日ゲームをしても良いのではないかなと思ったのですが、これは個人的な意見なのでまた検討して



## 第10回理事会 議事録

いただければと思います。

- (萩 原) 先ほどから出ていることに多少かぶってくると思うのですが、これを実際に行われて研修発表に繋がってくるのかなと思うのですが、これは3分間スピーチというようなものを考えていらっしゃるのでしょうか。
- (佐 藤) 午前中J Cゲームをやった会場に戻りまして、3分間スピーチの形で体験した事そして新たに新入会員になった豊富を述べていただきたいと思っております。
- (萩 原) これだけタイトなスケジュールで行くと考える時間というか検証する時間もないのではないのかなと思いました。実際J Cゲームをやって昼食の時間にJ Cゲームの事を振り返られるかなと思うので、もう少し研修内容がどうだったかという事を考える時間がもう少しないと先ほどの詰め込みすぎではないのかという事に繋がって行くので、そういう考える時間に少し時間があればより研修として心に残るといふかこういう事をしないといけないのだなというふうに分かるのではないかと思いますのでその辺を検討していただけたらという意見でございます。
- (佐 藤) その辺のタイムスケジュールに関しては委員会に持ち帰ってもう検討していきたいと思えます。
- (檀 上) 予算明細書の所なのですが、グリーンホテルの宿泊日なのですが1名様分でしょうか。
- (佐 藤) 中島トレーナーとの打ち合わせの内容で、1日すべてついていただくという事で一応2泊入れております。日本J Cの方からのヘッドトレーナーの方は開催するロムの負担になるのですが、アシスタントで来ていただいた方は自己負担となりますので、アシスタントの人数に関しては今調整中です。
- (檀 上) 前泊されて2泊されて16,000円という事でよろしいのでしょうか。それと皆さんと同じような意見になってしまうのですが、私は自転車に乗らないので分からないのですが自転車に乗って隣の人たちと疲れたねとか話をしながら友情が芽生えるという様なことが果たして出来るのかどうかという事と、J Cの三信条の修練を体験していただくという事で、三信条の一つの修練だけを企画してしんどい事をやらせるのであれば、これは意味があるのかどうか私は自転車に乗らないのでそういうふう感じたのですが、自転車で皆で走って苦しい思いをして果たして皆で友情が芽生える物なのでしょうか、教えていただけますか。
- (佐 藤) 自転車に乗りなれていない人は大変な事だと思います。ただそれを同じ時に同じ場所で、皆でやったという共通の思い出が出来る事によって先ほどの今中副委員長の話ではないのですが、今後何年かたって自転車でいったよねという話になれたらそれは友情のつぼみになると思います。
- (檀 上) 今中副委員長がおっしゃられた歩くという事は、手を取り助け合いという事である程度想像が出来るのですが、それとは違って自転車になると本当に走るだけで途中にアトラクションも無くただひたすら走るというふうな形でまだ先ほどの回答を聞いても疑問が残るのですが、それは佐藤副実行委員長が出来るというのであれば出来ると思うのですが、その様に思います。そしてもう一つ故郷の尾道を先ず知っていただくという事で先ほどご説明があったのですが、尾道駅からスタートして向島の海辺に出るまでほとんど故郷の尾道というか田舎道になってしまう様なイメージを受けました。尾道の良さはしまなみ海道だと思うのですが、しまなみ海道を感じられるのはこの工程の内の3分の1しか今の尾道の魅力というのは分かっていただけではないのではというふうに思うのですが、このルートにした佐藤副実行委員長のお気持ちを教えていただければと思います。
- (佐 藤) ルートに関しまして半日という事で、時間的な制限もあります。午前中の会場

の立地条件というのもあります。ただしまなみ海道を体験するという事を思えば、因島大橋を渡って戻る、そして海岸沿いを走りますのでそういった所ではしまなみ海道の魅力を感じていただけますのでこういったルートにさせていただきました。

- (檀 上) 尾道大橋を通過して因島大橋を渡るという事も考えられると思いますし、よりしまなみ海道を満喫していただく様なルートだと思うのですが、尾道大橋のルートを外された理由があれば教えてくださいか。
- (佐 藤) 尾道大橋は道幅が大変狭く自転車で通るには危険であります。しまなみ海道の正規なルートでも旧尾道大橋は外されていると思います。尾道側は青い線が引いてありますのでそちらが正規のルートになると私は考えております。サイクリングロードとされているのは、尾道渡船から渡って向島に行きそこから因島大橋を目指すという事になっていきますので、今回はそちらの方にしております。
- (檀 上) 皆様のご意見にもありました様に、時間を詰めすぎというのとかぶるのですが、しまなみ海道を体感するという事に関しまして、因島大橋しか渡らないにも関わらず、自転車で乗って半日時間をついやすという様な予定になっております。個人的な意見にもなりますが、出来れば自転車で満喫していただくのであればより満喫していただけるようなルートであれば良いなと個人的には思います。
- (萩 原) 今回自転車で行かれるという事で、今中副委員長の言っていた、歩くという事もあるのかなと思いました。檀上委員長の言っていた様に外れた所が多い中で、過去に高尾先輩が委員長の時にやられた橋を歩くという企画が私の新入会員の時にありました。私当時新入会員で一生懸命歩いたのですが、そういうのもありありなのかなとおもいました。バスで橋のふもとまで行って、という事でバスをお持ちの専務理事もいらっしゃるのでもそちらにお借りして、まあ予算的な物もありますが、橋のふもとまで行って橋を歩きもう1度戻ってその景色を見てもらうという意味では結構いいのかと思いましたので、これはあくまでも意見とさせていただきます。
- (片 岡) 私は自転車を1年に1度も乗らないのですが意見として言わせていただきますと、何十キロも自転車に乗れば確実に友情も修練もあると思います。
- (西 本) 基本的に新入会員研修なので自分たちが仮入会員だったとして経験したいという事が1番大事だと思いますので私はあれもこれもするのではなく1本に絞った方がインパクトもありますし、やりやすいのではないかと思います。

### 第3号議案 クリスマス会 事業計画(案) 予算(案) について

- (坂 本) 資料にて説明

#### 《質疑応答》

- (中 浜) 歌手の方等々の控え室というのは何処か部屋をお借りしているのでしょうか
- (坂 本) まだ借りておりません。用意いたします。
- (片 岡) 毎年家の家族も楽しみにしております。家で話をしてそうだなと思った事があるのですが、クリスマスプレゼントを我が家では2回あげる様な形になっていきますのでもしよろしければ個人で持ち込むのではなくて委員会の方で用意していただき、皆さんに配布するような形にさせていただけないでしょうか。どう

## 第10回理事会 議事録

しても隣の家より小さいとかになりかねないので、同一の物を配っていただくような形に委員会で検討していただけないでしょうか。

(坂 本) 委員会に持ち帰って前向きに検討したいと思っております。

(安 本) 家の子供たちも毎年楽しみにしております、本年度は配偶者1人子供4人で私を含め計6名で参加させていただきます。

(河 井) 一点ご確認ですが資料の所で料理の参考資料は回ってくるのでしょうか。

(坂 本) 本日までグリーンホテルで打ち合わせをしておりましたが間に合いませんでしたので大変申し訳ございません。次回の審議の時は付けさせていただきます。

(大 村) すごく楽しくなりそうな雰囲気の上程だと思います。私去年担当させていただいたのですが、会場が結構狭いので気を付けてください。120名位来ていただいたのですがいっぱいになりました。それだけは気を付けていただいたと思います。

(西 本) 私もクリスマス会には家族同伴で年に数回しかあつまらない会食となっております。先ほど片岡委員長が言われた事を本当にそう思うのですが、皆欲しい物が違う中であの子はあんなに貰ったのになど実際にそこで気分を悪くしたりとかが有るので、帰るまで開けないとか、昔はプレゼントをぐるぐる回して当たり外れか何かあった様な気がします。安本副委員長の所では子供が4人もいますので2回したら8個になってきますので、プレゼントの方法を今までと同じ形になっていますので、変えられていただければ助かるとおもいます。あとは卒業生の方々に子供がいなくても参加していただければと思います。あといつも参加されている方が限られているような気がしますので、例えば独身の人では彼女を連れてきたりとか、最後のおおとりみたいな形で一大イベントとなりますのでぜひその辺を普段ないような環境という様なものを期待しておりますので宜しくお願い致します。

(今 中) オープニングからバンドの方の演奏で音楽満載のクリスマス会になろうかと思えます。今日の見覧資料で演奏曲(案)をいただいておりますが、その中にマルマルモリモリという曲が流行っているかと思えますのであいったものを入れていただけると子供たちも会場も盛り上がるのではないかと思います。

(坂 本) 入れます。

(佐 藤) 毎年クリスマス会には子供達が本当に楽しそうにしている姿は独身の私でも子供っていいなと思うのですが、今年も初めから終わりまで子供の笑顔を見れるような設えをしていただきたいとおもいます。

(萩 原) ここ近年でジャスラックというようなものがあつたと思うのですがテーマソングだとかBGMで流すとか、それを外に向けてなのか定かではないのですが、ジャスラックという様な関係があつたと思うので、次回までに確認をとっていただく方がいいのかと思いました。

## 第10回理事会 議事録

- (黒 飛) 今年坂本委員長がディズニーを担当していましたので、ディズニーの音楽を1曲でも入れていただければと思います。あとキッズコーナーが毎年風船とかになっていますが今年は何のようになっていのでしょうか。
- (坂 本) ディズニーの音楽を入れるようにします。それからキッズコーナーは昨年と同じような格好でおもちゃ等おいて子供たちが退屈しないようにいたします。
- (萩 原) 装飾の部分で買われるという事ですので、倉庫の方へあるのではないのかと思いましたので、それをまた残すとなればまた備品に書かないといけないとか、財産として残さないといけないと思うのですが、その辺を調べていただいているのであれば使ってやって行った方がいいのかと思いました。

### 16. 報告連絡事項

- (檀 上) 10月15日(土)久保の大祭の依頼がきておりますので当委員会を含め参加をさせていただきます。お時間の都合がありましたら、参加いただければと思います。続きまして11月の1日3日に恒例のべっちゃん祭り協力依頼を一宮青年部の方からいただいております。こちらも例年の事となりますがご協力の方を宜しくお願い致します。べっちゃん祭りに関しまして衣装をお持ちでない方の衣装の締め切りが、10月17日までに桃谷呉服店に提出しないとけない期限ですので出来る限り期限までに各委員会メンバーの方で衣装が必要という方は期限までをお願いいたします。特殊な衣装になる為2,3日遅れるだけで当日に間に合わないという状況ですので期限の方宜しくお願い致します。
- (高橋武) 先ほど黒飛副実行委員長からもありましたが、日本JCから家訓の追跡アンケートという事で皆さんにお配りしております。早急に回答が必要という事で今日参加されている皆さんで今日回答をいただくか、持って帰っていただきたいというふうに安部昭一郎君から承っておりますので宜しくお願い致します。それからもう1点尾道市美術館で川口かいじ展が開催されているのですが、こちらのポスターを私がお預かりしております、事務局においておりますのでぜひお持ち帰りいただいて皆様の会社に貼って宣伝していただきたいのと、入場の無料券を沢山いただいておりますのでお一人2,3枚持って帰っていただく枚数がありますのでそちらも合わせて事務局においていますので、ご利用の方がいらっしゃいましたら持って帰っていただければと思います。

### 17. 連絡事項

- (吉 原) 今後の予定について

10月 8日 尾道灯りまつり  
10月15日 久保の大祭  
10月17日 10月例会  
10月22日 てっばん博  
竹原青年会議所 45周年  
10月23日 てっばん博  
10月25日 第11回正副理事長会議  
上程締切20日17:00まで

## 第10回理事会 議事録

11月 1日 一宮神社 ベッチャー祭り  
11月 2日 11月合同委員会  
11月 3日 一宮神社 大祭  
11月 7日 第11回理事会  
上程締切日17:00まで

### 18. 監事講評

(沼田) 皆様今日はボリュームのある理事会お疲れ様でした。

早速監事講評という事で、18議案の中で11議案が事業報告という様な形となっております。終盤に向けての最後のラストスパートの時期に来たのかなと思いつつながら理事会を過ごさせていただきました。

事業報告が多くなっていく中で冒頭の理事長報告でもありました様に次年度にいいバトンを繋げるように、しっかり議論をしていただいて理事長から指名があるまで質問をしないのではなく、自ら感想なり意見を皆さん正していただいていいバトンタッチを出来る様に残りの理事会を過ごしていただけたらと思っていました。

そして続いて8月の総会なのですが、事務局の問題として3人無投票があったという様なことがございましたけど、そもそも先ほど理事長が言われました様に、例会も100パーセント出席するという様な考え方を持って参加をするべきだと思います。不在者投票とかそういう事は無く先ずは皆で集まってそこへ投票しようという事を皆さんに伝えていただきたいと思います。

続いて幡中監事が帰られる前に一言残されたのですが、寺子屋の事業で、自分は参加できなかったけど経済レポートを見て感動したという事だけは伝えてくださいと申しておりました。

続いてしまなみ音楽フェスですけど、河井委員長大変な苦勞をされてここまで無事終えておめでとうございます。しまなみ音楽フェスの次の日に森田さんが来られて、おっしゃられていたのがすごく尾道を好きになったと改めて言われておりました。尾道の人のかさとか、しまなみ海道の美しさ、尾道の街並みをさらに再発見させていただき、またこういうイベントがあれば尾道に来たいと申しておりました。本当にそういう意味では良かったのではないかと思います。河井委員長率いるLOVEしまなみ委員会の皆様は大変苦勞したと思うのですが、結果もさることながらそこに至るまでの過程をもう一回思いでしてそれを大事にさせていただき、今後のJC活動に繋げて行ってほしいと思いました。

続きまして9月例会ですが、政治家は呼ばない方がいいという意見もござい

## 第10回理事会 議事録

ましたけど、実際その時その時でメンバーに何を伝えて行かないといけないのかという事で、それをする際に政治家の事が必要であれば、チャレンジをしていただきたいとおもいます。実際政治家を呼ぶという事は調整や打ち合わせが難しかったりするのですが、逆に失敗を恐れずにどんどんチャレンジしてほしいなと思いました。

最後にくるり尾道ですが、これを聞きながら2005年のてくてく尾道という冊子をだされた事を思い出していました。この時はてくてく尾道を出して大反響で、その後に増刷という議案がありました。その増刷の議案がすごい金額の上程で結局駄目になった事があったのですが、今や電子書籍ということで、いとも簡単にこういった事がクリアできるのかと思うとやはり時代時代の変化を感じております。その中で萩原副委員長から非常に前向きな意見が出て良いかどうかは分からないですが、OBとか現役メンバーの数を削って市民に見てもらうべきではないかという事で、片岡委員長は審議なのでどうやって良いのか分からないという様な感じのやりとりがあったと思うのですが、実際は審議の時に変更しても良いのではないかと思います。より良いものに変化するのであればきちんと議事録に残して、良いものを作る事が前提なので、ここで審議なので変えませんというのではなく、柔軟に態様すればと思いました。

以上で監事講評とさせていただきます。

(幡 中) 早退のため割愛

### 19. 次回開催日の確認

(高 橋) 11月 7日 (月) 理事会  
19:00～ 国際ホテル

20. 閉会

21. 点鐘

第10回理事会 議事録

議 長	手塚 淳三	印
署 名 人		印
署 名 人		印
作 成 者	高垣 利將	